

スマートフォン(タブレット) + ICタグとクラウドによる介護ソリューション



Care-wing 介護の翼

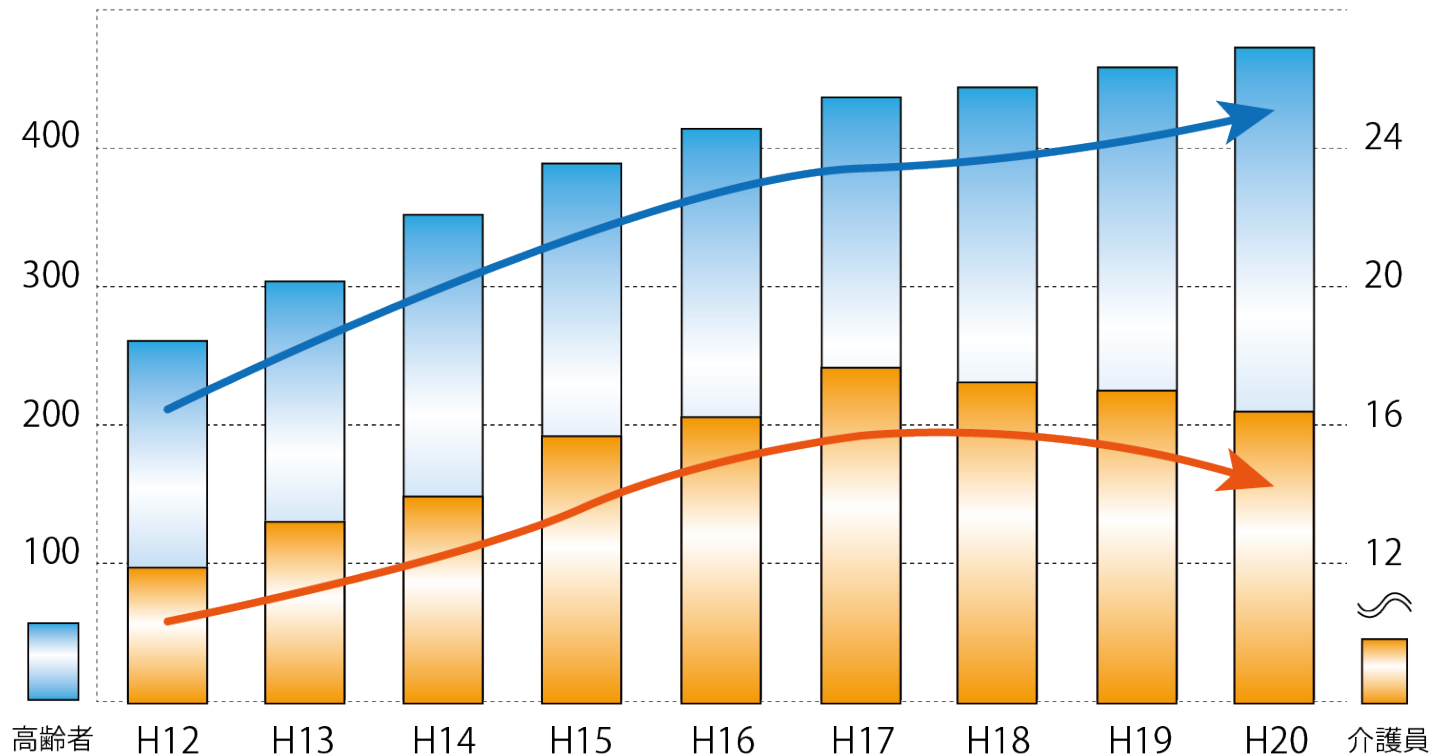


株式会社ロジック Copyright©2011-2013 LOGIC All Rights Reserved.

1. 訪問介護業界の現状－1

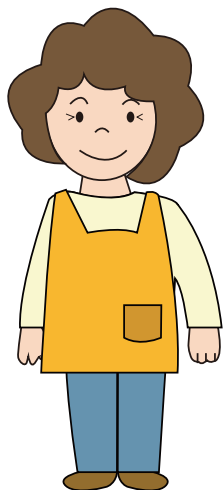
超高齢化社会を迎え、年々増加する要介護者数 慢性的な訪問介護ヘルパーの不足

要支援・要介護高齢者数および訪問介護員の推移（単位：万人）

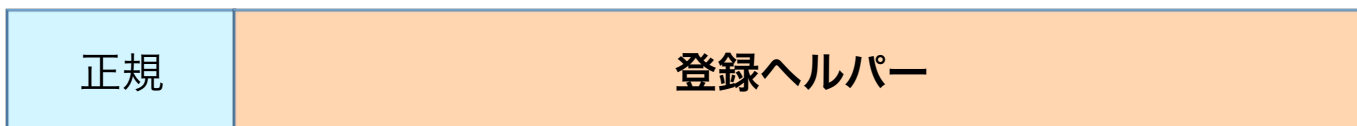


1. 訪問介護業界の現状－2

訪問介護ヘルパーの現状



訪問介護ヘルパーの半数以上が**50歳以上**である。
ヘルパーも高齢化が進んでいる。



訪問介護ヘルパーの約**80%**が登録ヘルパーである。
自宅から要介護者宅へは**直行、直帰**。
介護事業所へは**週に1回**程度しか行かない。

1. 訪問介護業界の現状－3

訪問介護事業者の悩み

1. 訪問介護ヘルパーが時間通りに要介護者宅へ行っているのか？
(※要介護者宅から開始時間と終了時間を電話で報告させている事業者も多い)
2. 要介護者に対し、計画書通りのサービスを行っているのか？
3. 月末に転記・入力作業などの事務処理が集中し、手間と経費がかかり過ぎている！



IT化したいが
ついてこれる
だろうか？

年配のヘルパーでも
使えるシステムはな
いだろうか？

2. システムの検討－1

1. 訪問介護ヘルパーのサービス実施状況の可視化
2. サービス担当者間の情報共有
3. 月末に集中する事務処理の大幅な軽減



スマートフォンを使ったクラウドサービス



スマートフォンが苦手な年配のヘルパーでも使えるようにするには



NFC (ICカード、ICタグ) を利用する

結論

スマートフォン+NFC+クラウドシステムでの開発

NFCを利用することのメリット

- ① ヘルパー、要介護者の識別 簡単操作
ヘルパーはICカードでログイン
要介護者はタンパー機能付ICタグ（シール）を採用（不正の防止）
（剥がすとアンテナが壊れ、二度と通信できなくなるセキュアなICタグ）
- ② 必要な情報のみ表示 安全
ICカード、ICタグをかざすことで、識別された本人の情報のみ表示
- ③ サービス開始・終了時刻の自動入力 正確 リアルタイム
サービス時間を正確に把握

簡単
操作

リアル
タイム

安全

正確

3. システム開発－1

3年前にはNFC内蔵のスマートフォンがなかった。

他の用途で使う目的で試作した、
NFCリーダーをシステムに利用する。

NFCリーダーでICカードの情報を読み込み→Bluetoothでスマートフォンに送信



3. システム開発－2

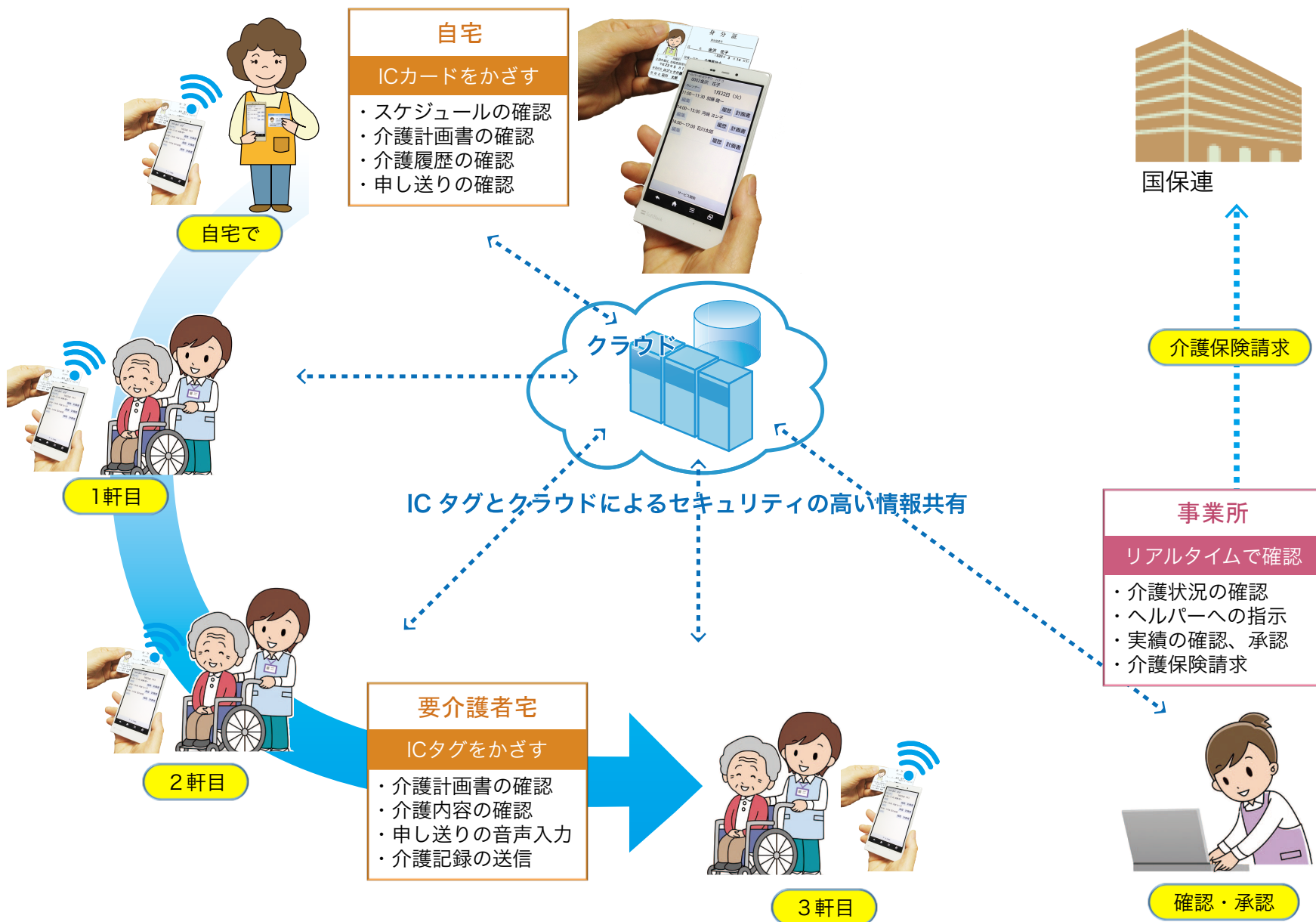


ほとんどの操作はICタグをかざすだけ
(公共機関などICカードを使う事には慣れている)

これなら、年配のヘルパーでも使える！



4. Care-wing システム概要



5. システム導入の効果 - 1

リアルタイムで訪問介護ヘルパーの動きを把握 急な予定の変更に対しても瞬時に対応

介護の質 ケアウイング WEB管理画面+サ高住システム Basic

ようこそ ロジックケア管理者 様 ログアウト
権限：管理者

CAREWING

- リアルタイム状況
- 介護状況確認
- 利用者管理
- 介護者管理
- 実績管理
- 事業者管理
- 基本設定
- ヘルプ

2013年04月03日(本日) 18時57分の状況

リアルタイム状況

完了 実行中 未実行

No.	予定開始時刻	予定終了時刻	開始時刻				詳細
12	08:00	08:30	07:54				表示
13	08:00	08:30	07:57	08:09		✓	表示
14	08:40	09:00	08:33	08:43			
15	09:20	09:40	09:23	09:53			
16	10:00	10:10	10:00	10:10			
17	10:30	11:00	10:28	11:03			
18	11:00	11:30	10:52	11:31		✓	表示
19	11:30	12:00	11:28	12:11		✓	表示
20	12:00	12:20	11:54	12:28		✓	表示
21	12:30	12:50	12:27	13:01		✓	表示
22	12:30	13:10	12:22			▶	表示
23	14:00	15:00				✗	表示

予定通りに要
介護者宅に
行っている

訪問忘れが
なくなった

事業所
管理画面で確認

- ・開始、終了時刻の確認
- ・介護内容の確認
- ・バイタルの確認
- ・申し送りの確認



5. システム導入の効果-2

共有された情報を活用して**きめ細やかな**介護サービスの実現。

一貫性のあるサービスの提供

訪問介護ヘルパー

スケジュール

ヘルパーID イシカワ タロウ
0004 石川 太郎

カレンダー 8月30日 (木)

09:00~10:00 金沢 花子
編集 履歴 計画書

11:00~12:00 要介護者 B
編集 履歴 計画書

12:30~13:30 要介護者 C
編集 履歴 計画書

13:30~14:00 要介護者 D
編集 履歴 計画書

15:00~15:30 要介護者 E
編集 履歴 計画書

サービス開始

変更された予定もリアルタイムに表示される

要介護者情報

ご利用者ID カナザワ ハナコ
0007 金沢 花子 79 女

介護 要選

介護計画書
● 利用者情報

ID 7

ご利用者 カナザワ ハナコ
金沢 花子(女)
電話番号 012-345-6789
住所 東京都江東区豊洲
生年月日 昭和8年08月18日生(79歳)
要介護度 なし
期満 平成24年02月01日から平成25年01月31日まで

● ヘルパー指示書
(最新)
平成24年02月01日から01月31日まで

指示書 有効期間 平成24年02月01日~平成25年01月31日
本人実施の意向
目標
備考

● 介護内容

介護内容	月	火	水	木	金	土	日	ケア内容/留意点
食事介助(全)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
水分補給	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
服薬介助・確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当する要介護者情報を複数のヘルパーで共有

急に担当するヘルパーが変更になっても安心

介護内容

ヘルパーID イシカワ タロウ
0004 石川 太郎

ご利用者ID カナザワ ハナコ
0007 金沢 花子 79

トイレ介助 水分補給

Pトイレ介助 服薬介助・確認

尿器介助 全身清拭

オムツ交換 部分清拭

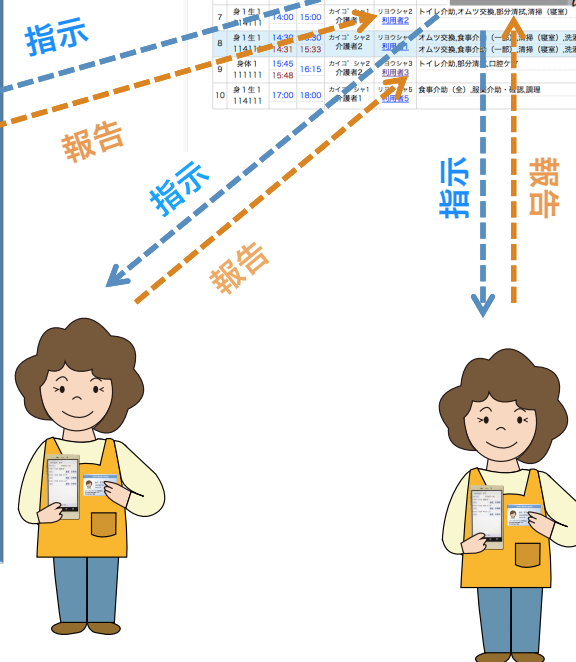
パッド交換 洗髪

食事介助(全) 洗面

食事介助(部)

指示 1身 2生 3会
5医 6他 7パイ

指示伝達をリアルタイムに



リアルタイム状況確認

介護計画 WEB管理画面

リアルタイム状況 介護状況確認 利用者管理 介護者管理 実務管理 事業者設定 基本設定 ヘルプ

実務管理
カレンダー

月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日											
11	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

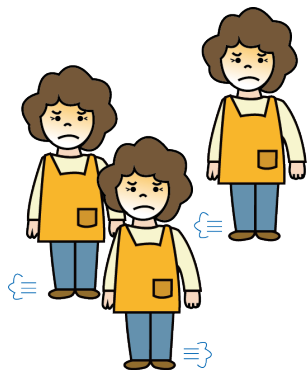
2012年11月20日(日)の介護

No.	時刻	介護者	介護内容	状態	備考
1	09:00	介護者3	洗面	指示済	
2	08:30	介護者4	洗面	指示済	
3	11:00	介護者2	洗面	指示済	
4	11:30	介護者2	洗面	指示済	
5	12:00	介護者2	洗面	指示済	
6	13:00	介護者2	洗面	指示済	
7	14:00	介護者2	洗面	指示済	
8	15:00	介護者2	洗面	指示済	
9	16:15	介護者2	洗面	指示済	
10	17:00	介護者1	洗面	指示済	

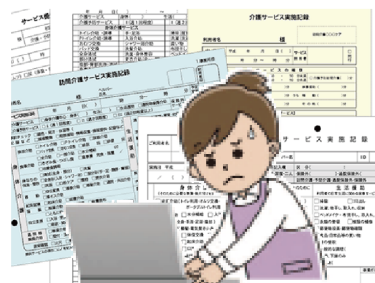
5. システム導入の効果－3

実施記録の電子化で業務効率が向上

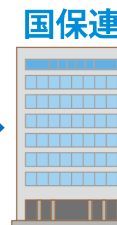
Before 時間と手間がかかり過ぎて、非効率



週に1回程度、
事業所へ出向く



請求に時間がかかる



溜まっているヘルパーの
書類を月末にまとめて入力

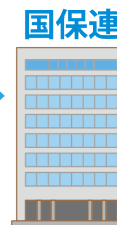
After その場で処理 リアルタイムで確認・承認



スマートフォンで、
サービス毎に送信



月初に請求が出来る



月末に入力する手間が省け、
すぐに保険請求処理ができる

5. システム導入の効果－4

システム導入による経費削減（常勤ヘルパー5名登録ヘルパー25名の事業所例）

1. 業務時間削減による経費の削減

訪問介護ヘルパー

予定確認のために事業所に行く時間

介護記録作成時間

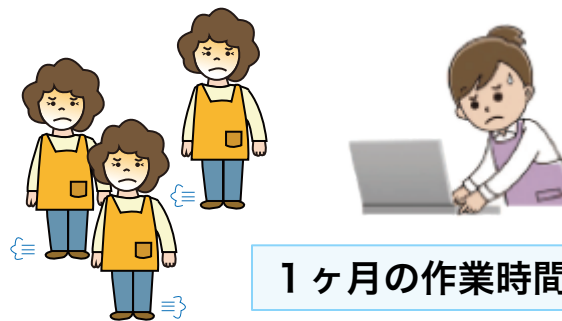
伝票提出のために事業所に行く時間

サービス管理責任者

伝票確認・転記作業・データ入力時間

保険請求に必要な月末の残業時間

450時間×1000円(時給)=45万円



1ヶ月の作業時間は約450時間

2. 用紙代削減による経費の削減

予定伝達用紙、利用者への伝票、監査用の閲覧書類

訪問回数2500回÷50枚×400円=2万円

3. 交通費削減による経費の削減

登録ヘルパーが予定確認、予定伝達、伝票提出のための事業所への交通費

25名×15日×200円=7.5万円

Care-wing 介護の翼

1 サービス実施状況をリアルタイムで確認

サービス管理責任者が訪問介護ヘルパーのサービス実施状況を、リアルタイムで確認できる。要介護者に対し、安心したサービスの実施が行うことができる。

2 ICタグとクラウドによる安全な情報共有

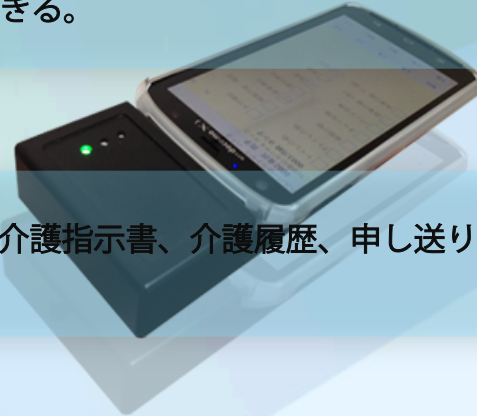
訪問介護ヘルパーが、その日のスケジュール、要介護者の介護指示書、介護履歴、申し送り事項等をスマートフォンで確認できる。

3 IT化で、転記作業等による記入ミス防止、書類の削減

IT化することで伝票確認・転記作業が減り、記入ミスを抑止できる。入力されたサービス実施記録を実績管理画面で確認、承認することで提供票の実績に自動計上される。

4 適正なヘルパーの勤怠管理、処遇改善

訪問介護ヘルパーの労働時間をICカードによって正確に把握して、記録に残すことができる。事業者は、いつでもどこでも、リアルタイムに訪問介護ヘルパーの動きを把握できる。



Care-wing 介護の翼

お客様の声

N福祉会(石川県)

当福祉会では、複数の介護サービスを行っており、訪問介護サービスでは、ホームヘルパーが1日に何件ものご利用者様宅に訪問し、最適な介護をご提供できるよう努めております。

さらに、サービスの向上と業務効率化を図るためにIT化をすすめたいと考え、ICカードを使って、サービス状況をリアルタイムに把握できるケアウイングを導入しました。

導入メリットとして最も効果があったのは、「訪問忘れが無くなったこと」「訪問時間の連絡の行き違いが防止できたこと」による利用者様からの信頼の向上です。もちろん、ホームヘルパーの中には、はじめのうちは、スマートフォンに抵抗のある方もいましたが、今では使い方に慣れ、申し送り事項等を確認してからサービスを行っているので、手放せなくなっています。

これからは、介護業界にこうしたシステムは必要だと実感しています。

当社は、『スマートフォン』+『NFC』+『クラウド』をユーザビリティの高いシステムとして提供することで、これからも介護業界に貢献していきます。



株式会社ロジック Copyright©2013 LOGIC All Rights Reserved.

Care-wingホームページ <http://www.care-wing.jp>